

## 令和3年度愛媛大学プロテオサイエンスセンター共同研究募集要項

愛媛大学プロテオサイエンスセンター(以下「PROS」)では、コムギ無細胞タンパク質合成技術、プロテインアレイ、AlphaScreen、近位依存性標識酵素(AirID)といったPROSが世界に誇る技術を基盤として、タンパク質と相互作用するタンパク質の発見・同定を推進し、細胞・個体レベルでの機能検証までをシームレスに行い、複合体タンパク質の解析を実施できる統合的な共同研究プラットフォームを提供する「プロテオインタラクトーム解析共同研究拠点(PRIME)」の設置を目指しています。このたび、その活動の一環として、国内外の関連研究者との共同研究を以下の要項で募集します。

### 1. 募集内容

プロテオインタラクトームに関連した生命現象の基本的な分子メカニズムの理解から、疾患の病態解明、診断法・創薬を含む治療法の開発までをも見据えた、申請者の自由な発想に基づく課題を募集します。ただし、愛媛大学以外の研究者を研究代表者とし、PROS教員(専任・兼任を問わない)が研究分担者として研究組織に含まれていることを条件とします。

### 2. 研究期間

研究期間は令和3年4月7日から令和4年2月28日までとします。

### 3. 申請・参加資格

国内外の大学・研究機関・民間企業に属する研究者及び大学院生。ただし、大学院生については以下を条件とします。

- (1) 研究代表者になる場合は、指導教員も研究分担者として参加すること。
- (2) 研究分担者になる場合は、あらかじめ指導教員の承認を得ること。

### 4. 研究経費

採択課題1件につき、研究経費20万円を研究組織内のPROS教員に配分します。ただし、予算の都合により調整させていただく場合がありますのであらかじめご承知おきください。  
なお、研究経費の執行方法等については、採択課題決定後、お知らせします。

### 5. 応募方法

PROS教員とあらかじめ打合せを行った上で、共同研究申請書(様式1)に必要事項を記載の上、PDFファイルにて下記7までメールで提出してください。  
なお、上記3(2)に該当する場合は、指導教員承認書(様式2)を合わせて提出してください。

### 6. 応募締切

令和3年3月31日(水)

### 7. 申請書提出先および問合せ先

〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番  
国立大学法人愛媛大学研究支援部研究支援課  
TEL:089-927-9686 FAX:089-927-8528 Mail:saiboss@stu.ehime-u.ac.jp

## 8. 選考

PROS運営委員会において、申請内容(課題の必要性・独創性、実現可能性など)を総合的に審議の上、採択課題を決定します。

## 9. 採否連絡

上記会議での審議・決定後、申請者にご連絡します。

## 10. 成果発表

本共同研究による研究成果を公表する場合、本共同研究の成果である旨を附記して下さい。また、公表された印刷物(論文・学会予稿など)の別刷りを、上記7まで提出してください。(電子媒体可)

謝辞の例

”This study was supported by Ehime University Proteo-Science Center(PROs)”

## 11. 研究成果の報告

令和4年3月18日(金)までに、共同研究報告書(様式3)を上記7まで提出してください。

なお、報告書の内容は公表する予定ですので、特許出願または出願予定などのため、成果の公表を一時見合わせる必要がある場合は、共同研究報告書提出延期依頼書(様式4)を提出してください。

## 12. 知的財産権について

本共同研究によって知的財産が創出された場合、当該共同研究組織の所属機関の知財担当部署間で出願可否・手続き・権利などの協議を行います。

## 13. 動物実験や遺伝子実験等に係わる法的手続きについて

動物実験や遺伝子実験等に係わる法的手続きは申請者が適宜行ってください。

## 14. 安全保障貿易管理について

研究組織に国外研究者が含まれる場合、当該研究者所属国ならびに当該共同研究課題内容を勘案し、必要に応じて、外為法(外国為替及び外国貿易法)に基づく該非判定のための資料の提出を求め場合があります。

## 15. 遺伝資源の取扱いについて

平成29年8月20日から「遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公平かつ衡平な配分に関する指針」が施行されたことに伴い、海外生物サンプル(遺伝資源)の取得や研究には、生物多様性条約及び名古屋議定書に基づくABS手続きが必要となりますのでご留意ください。